

## 令和2年度当初予算案主要事項（令和元年度2月補正含む）説明

教育委員会

事業名	子どものための京都式 少人数教育推進費			新規・ 継続の別	継 続								
予算額	4, 294, 652千円	国 庫	起 債	その他	一般財源								
<b>1 目 的</b> 義務教育9年間を見通し、児童生徒や学校の実態に即して必要な教員を配置し、一人一人の児童生徒に確かな学力を定着させる。													
<b>2 内 容</b> <b>(1) 京の子ども・少人数教育推進費</b>													
<table border="1"> <tr> <td>予 算 額</td> <td>3, 979, 045千円</td> </tr> </table>					予 算 額	3, 979, 045千円							
予 算 額	3, 979, 045千円												
<ul style="list-style-type: none"> <li>○小学校3～6年生で30人程度の学級編制が可能となるよう教員を配置</li> <li>○配置した定数を活用し、市町村教育委員会が学校や児童生徒の状況に応じて少人数授業・チームティーチング・少人数学級を選択して実施</li> </ul>													
<table border="1"> <tr> <td>少人数授業</td> <td>児童生徒を習熟度別・課題別等に分けて、少人数授業を展開</td> </tr> <tr> <td>チームティーチング</td> <td>学級に複数の教員が入り、連携して授業を展開</td> </tr> <tr> <td>少人数学級</td> <td>市町村の判断により、40人を下回る人数で学級を編制</td> </tr> </table>					少人数授業	児童生徒を習熟度別・課題別等に分けて、少人数授業を展開	チームティーチング	学級に複数の教員が入り、連携して授業を展開	少人数学級	市町村の判断により、40人を下回る人数で学級を編制			
少人数授業	児童生徒を習熟度別・課題別等に分けて、少人数授業を展開												
チームティーチング	学級に複数の教員が入り、連携して授業を展開												
少人数学級	市町村の判断により、40人を下回る人数で学級を編制												
<b>中学校少人数教育推進費</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>○全ての中学校で35人を超える学級規模の解消 又は</li> <li>○英語・数学を中心とした習熟度別授業の充実が可能</li> </ul>													
<b>(2) 小学校低学年指導充実費</b>													
<table border="1"> <tr> <td rowspan="2">配置学級数</td> <td>1 年</td> <td>126学級</td> </tr> <tr> <td>2 年</td> <td>108学級</td> </tr> <tr> <td>予 算 額</td> <td colspan="2" rowspan="2">315, 607千円</td> </tr> </table>					配置学級数	1 年	126学級	2 年	108学級	予 算 額	315, 607千円		
配置学級数	1 年	126学級											
	2 年	108学級											
予 算 額	315, 607千円												
<ul style="list-style-type: none"> <li>○小学校1・2年生で、2人の教員による指導を実施</li> <li>○配置については、30人を超える学級を基本とするが、各学校の状況等に応じて弾力的に運用</li> </ul>													
担当課名	教職員人事課 人事担当 学校教育課 指導第1担当	電話番号	075-414-5789 075-414-5833										